



## 情報セキュリティに対する当社の考え方

株式会社アイ・エム・シーは、防衛・宇宙分野をはじめ、高い信頼性と厳格な情報管理が求められる領域で事業を行っています。私たちは、お客様からお預かりする情報、ならびに当社が業務を通じて取り扱う情報資産を適切に守ることを、経営の重要課題の一つと位置づけています。

今日、企業に求められる情報セキュリティは、単なる情報漏えい対策にとどまりません。お客様が安心して取引先を選び、継続して仕事を任せられるかどうかを判断する上で、企業の姿勢と実行力そのものが問われています。私たちは、情報を適切に取り扱うことが、企業としての信用を支える基盤であり、事業品質を構成する重要な要素であると考えています。

この考えのもと、当社は情報セキュリティ基本方針を定め、社内規程の整備、運用ルールの明確化、教育の実施、報告体制の整備を進めてまいります。2026年4月1日からは、これらの方針と規程に基づく運用を本格的に開始し、全社員が共通の基準のもとで行動する体制を整えます。

また、当社は独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が推進する SECURITY ACTION に参加し、二つ星を取得しています。SECURITY ACTION は、中小企業が情報セキュリティ対策に継続的に取り組むことを自己宣言する制度であり、二つ星は、自社診断の実施に加え、情報セキュリティ基本方針を策定し外部公開したうえで取り組みを進めていることを示すものです。当社はこれを対外表示のためだけに用いるのではなく、社内運用の起点として活用し、IPA が示す考え方やガイドラインも参照しながら、基本方針、管理規程、教育、自己点検、報告体制を一体で運用し、継続的な改善につなげてまいります。

当社が大切にしているのは、制度や規程を整えること自体ではありません。お客様や取引先の皆様に対して、当社がどのような考え方で情報を扱い、どのような手順で管理し、万が一の際にどう対応するのかを、責任をもって説明できる状態を維持することです。社員一人ひとりが、日々の業務の中で立ち止まり、考え、確かめ、相談することを徹底し、安易な判断に依存しない企業文化を育ててまいります。

私たちは、情報セキュリティへの取り組みを、お客様に安心して選んでいただくための基盤づくりであると考えています。これからも、信頼に足る企業であり続けるために、全社員が一丸となって、継続的な改善と実践に取り組んでまいります。

**株式会社アイ・エム・シー**

**代表取締役社長 勝野 功**

独立行政法人情報処理推進機構（IPA） <https://www.ipa.go.jp/>

SECURITY ACTION セキュリティ対策自己宣言 <https://www.ipa.go.jp/security/security-action/>



**セキュリティ対策自己宣言**

「SECURITY ACTION」は中小企業自らが、情報セキュリティ対策に取り組むことを自己宣言する制度です。安全・安心な IT 社会を実現するために創設されました。

二つ星は、「5分でできる！情報セキュリティ自社診断」と「情報セキュリティ基本方針」を策定し外部公開した上で、情報セキュリティ対策に取り組むことを宣言するものです。